

## 平成30年度児童養護施設睦の家事業報告書

- 1 所在地 兵庫県丹波市青垣町文室 204 番 2  
 2 利用定員 30 人  
 3 職員定数 25 人 配置数 26 名 平成 30 年 3 月 31 日  
 4 事業開始年月日 平成 25 年 4 月 1 日  
 5 事業運営基本計画

(1) 理念の実現を目指すと共に環境を理解把握し、状況に適応した諸計画を策定、実行する。

(2) 施設のユニット化、高機能化を推進する。

(3) 理念

- ① 利用者の意向を尊重し、利用者が尊厳を保ちつつ、健やかに育成されるよう支援する。
- ② 良質、適切、総合的な福祉サービスを提供する。
- ③ 事業を適正に遂行するため経営基盤を強化し、サービスの質の向上と経営の透明性を確保する。
- ④ 地域の住民及び福祉関係者と相互に協力し、地域福祉を推進する。

### 6 処遇実績

(1) 年間在籍児童数（各月初日在籍児童数）

区分/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1・2 歳児	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	6
年少児	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	35
小学生	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	132
中学生	2	2	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	41
高校生	10	10	10	10	10	11	11	11	11	11	11	11	127
その他													
計	25	26	27	27	27	29	30	30	30	30	30	30	341

(2) 一時保護・ショートステイ延日数

区分/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
一時保護		16	1			12	35	66		16	56	74	276
ショート	2		3	40	8		7	3	2	28			93

(3) 入所・退所児童数

区分\月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
入所	幼児	1					1							2
	小学生													
	中学生			1		1							2	
	高校生					1							1	
退所	幼児													
	小学生													
	中学生													
	高校生													
	その他													

(4) 日常生活

規則正しい生活への自主的な適応を目指し指導に努めました。

平 日		休 日		備 考
起 床	6:30	起 床	6:30～ 7:00	おおむね適応している
朝 食	6:10～ 7:30	朝 食	6:50～ 8:00	〃
登 校	6:30～ 8:20	学 習	9:00～	〃
お や つ	10:00～10:30	お や つ	10:00～10:30	〃
昼 食	12:00～14:00	昼 食	12:00～13:00	〃
下 校	14:00～19:00			一部の児童は時間外
お や つ	15:00～15:30	お や つ	15:00～15:30	一部の児童は時間外
学 習	15:30～	学 習	15:30～	おおむね適応している
入 浴	16:00～20:30	入 浴	16:00～20:30	一部の児童は時間外
夕 食	17:30～19:10	夕 食	17:30～19:10	一部の児童は時間外
就寝消灯	20:00～23:00	就寝消灯	20:00～23:00	おおむね適応している
自主学習	21:00～24:00	自主学習	21:00～24:00	おおむね適応している

(5) 児童集団行事等実績

- 4月 3日 花見 丹波少年自然の家 児童11名 職員5名
- 5月 5日 園内バーベキュー 睦の家 児童22名 職員10名
- 5月12日 こいのぼりの集い 明石公園 児童13名 職員 7名
- 6月 2日 県養連サッカー大会 三木山総合公園 児童4名 職員1名
- 7月15日 うみねこ会海水浴招待 的形海水浴場 児童25名 職員10名
- 7月22日 山東ライオンズ招待行事 山東自然の家 児童24名 職員11名
- 8月 5日 兵教組青年部招待行事 南但馬自然学校 児童 8名 職員3名
- 8月 5日 北摂丹波地区里親サロン参加  
神戸フルーツフラワーパーク 児童4名 職員2名
- 8月 4日 海水浴 竹野海水浴場 児童 8名 職員3名
- 8月12日 神楽夏祭り 児童20名 職員10名
- 8月27日 映画鑑賞 三田イオンシネマ 児童 7名 職員2名
- 8月28日 夏の終わりのBBQ、花火 児童 27名 職員9名
- 8月29日～30日 1泊旅行 児童3名 職員1名
- 9月 9日 映画鑑賞 三田イオンシネマ 児童 5名 職員1名
- 10月 7日 文室秋祭り参加 児童13名 職員4名
- 10月13日 共同募金活動 児童4名 職員2名
- 10月28日 黒枝豆収穫招待 児童20名 職員6名
- 11月10日 映画鑑賞 三田イオンシネマ 児童 6名 職員1名
- 11月11日 空撮体験 睦の家 児童15名 職員6名
- 12月 8日 ぽかぽか冬まつり 児童30名 職員11名
- 12月 9日 夢ジョッキー昼食会招待 児童12名 職員1名
- 12月22日 さとうけーき寄贈式 児童11名 職員5名
- 12月22日 クリスマス会 睦の家 児童29名 職員20名 地域の方
- 1月12日 養連行事みんなの文化祭 明石市民会館 児童16名 職員6名
- 2月11日 事始め 文室公民館 児童8名 職員5名
- 2月23日 里親サロン 児童5名 職員1名
- 3月11日 東条湖おもちゃ王国招待行事 児童4名 職員3名
- 3月26日～27日 春の旅 広島県 児童24名 職員9名

(6) 避難訓練実績

各月1回 年12回

(7) 処遇計画の策定と実施

① 自立支援

個別児童について、こども家庭センターの援助指針、児童、保護者、関係機関の意見を取入れ、自立支援計画を策定し、計画の実施と再評価を行い、個別児童の課題達成に努めました。

② 特別指導

13人の年長児童等について、スポーツや創作活動、学習の特別指導を行い、情緒の安定と人間性・社会性の養成を図りました。

③ 個別対応

被虐待児や集団に適応し難い児童等、個別対応が必要とされる児童について、生活場面・創作活動での1対1の対応や個別面接を行い、個別ニーズを理解把握し、愛着関係の再構築を図りました。

④ 心理療法

10人のこども家庭センターと事前協議を行った児童について心理療法を行う予定でしたが、心理担当職員が11月に退職したため、計画に沿った支援は実施できませんでした。

⑤ 家庭支援相談

保護者への相談・指導等を行い、親子関係の再構築を図り、家庭復帰に向けた支援をしてきました。また、季節里親、週末里親等の家庭生活体験活動への取り組みを進め、週末里子、季節里子はのべ数で里親25家庭、里子29名でした。

⑥ 児童集団行事

児童の意見や要望を取り入れ、それぞれの季節の合った行事の計画、実行に努めました。

7 支援結果の概要

- (1) 幼児は、概ね日常生活に適応し明るく、元気よく、健やかに生活することができました。発達状況に合わせた支援に注力しました。
- (2) 小学生の多くは、施設、学校、その他の社会生活に適応し、明るく、元気よく、生活することができました。軽度発達障害のある児童については、学校、関係機関と連携しながら支援方法についての検討を進めました。
- (3) 中学生は4名と少ない人数でしたが、全般に元気に生活することができました。中3児童1名については、保護者、学校、こども家庭センターと十分に協議し、適性に合った進路選択ができました。
- (4) 高校生は11名と多人数となりましたが、概ね安定した高校生活を送ることができました。高校卒業の1名については、養護教諭資格取得に向けて、短期大学生に進学し6月までの期間延長となりました。
- (5) 特別な支援の必要な児童10人  
知的障害6、情緒・軽度発達障害5
- (6) 通院児童30人、延305人
- (7) 予防接種 インフルエンザ27名 日本脳炎14名
- (8) 健康診断 春26名 秋30名

## 【運営管理】

### 1 人事・労務

#### (1) 職種別職員数

職 種	施設長	指導員保育士等	心 理	事 務	栄養士	調理員	非常勤	嘱託医	計
年度始	1	13	1	1	0	4	5	1	26
年度末	1	15	0	1	2	2	6	1	28

※年度当初において育休3名（保育士1 栄養士2）

#### (2) 職員採用

採用年月日	職 種	学 歴	福祉施設経歴等	備考
11月 1日	児童指導員	大学卒		

#### (3) 職員異動・変更

異動年月日	人数	異動状況
7月21日	1	常勤事務員から非常勤事務職員に変更
8月20日	1	睦の家保育士からくれよん保育士に異動
8月21日	1	調理員から児童指導員に職種変更
8月21日	1	児童指導員か事務員に職種変更

#### (4) 退職

区 分	退職・休業等の月日・期間	職 種	学 歴	理 由
退 職	11月17日	心理士	短大卒	自己都合
退 職	3月31日	宿直管理員	高校卒	自己都合
退 職	3月31日	児童指導員	大学卒	自己都合

### 2 規程改正・制定・協定締結及び届出

#### (1) 規則改正

就業規則（4月1日改正）

給与規定（4月1日、12月20日改正）

#### (2) 協定締結

36協定（3月24日締結3月30日届出）

### 3 会議

#### (1) 施設が開催した内部の主要会議

- ① 職員会議
- ② 職員ミーティング
- ③ 給食会議
- ④ 児童と職員との会議
- ⑤ 支援検討会議(自立支援計画策定会議を含む)
- ⑥ 実習生と職員との反省会議

#### (2) 関係機関等開催の外部会議

県養連協議員会議、児童福祉施設関係機関会議、職員幹事会議、行事实行委員会、小中育友会議、高評議員会、こども家庭センターとの会議、小学校・中学校・教育委員会との会議、県児養連理事会、近養常任委員会、要保護児童対策地域協議会議、丹波市社会福祉法人協議会、丹波市子ども子育て会議

- 4 職員健康診断 入社時検診 12月 1名  
 定期健診 4月 17名  
 (8月 2月 3月) 26名  
 インフルエンザ予防接種 17名  
 腸内細菌培養検査 17回 延べ76名

5 監査等

(1) 第三者評価

評価確定日 平成31年3月28日 評価機関 大阪府社会福祉協議会

(2) 行政指導監査

チェックリストによる監査

(3) 消防査察

消防査察 平成30年度はなし

(4) 自主点検

建物遊具点検 (毎月)

6 研修

(1) 職員外部研修

県児養連職員部会研修、新任職員研修、栄養士研修、給食職員研修、給食施設協研修、職員交流研修、近養協研修会、職員交換研修、児童虐待防止啓発研修、里親研修会、スキルアップ研修

(3) 職員内部研修

事業計画、子育て支援規準研修、自立支援計画実施研修、支援技術研修、栄養・給食研修、危機管理研修、法令・諸規定・協定研修、施設職員交換研修、発達障害研修、施設内虐待防止研修、経営計画策定研修

7 苦情解決対応

口頭及び意見箱に寄せられた内容について、以下の通り対応した。

受付月	内容	対応
30年9月	通信がうまくつながらない。	光通信を導入
31年2月	ユニットによってゲームの時間や外出の仕方が違う。	職員会で報告、実態について確認し、子どもたちが不公平感を感じないように、ユニット毎の特色は生かしつつも内容を検討、変更する。

【施設整備等】

1 建物・設備の整備

スロープ改修工事	853,200円	吉住工務店	10月
テラス屋根工事	112,240円	エルハウス	12月

2 器具及び備品、ソフト、車輛の購入

ノートパソコン1台	131,400円	オカダヤ	3月
-----------	----------	------	----

【寄付金・寄付物品受領】

10万円以上分 なし 寄付件数 132件 243,250円

【地域との交流・連携】

1 実習生・ボランティアとの交流と連携

- ・実習生等の受入と指導及び実習関係大学との交流・連携

※実習受け入れ校

豊岡短大 園田学園大 大阪青山大学 元町こども学園 湊川短大 県立山梨大

20名 202日

- ・ボランティアとの交流・連携

6月30日 青垣町民生委員 花植え 民生委員16名 児童13名 職員7名

2 学校・地域社会を通じての交流と連携

- ・こども園・小学校、中学校、高校及び各学校の育友会との交流・連携
- ・地域の学童生徒の保護者家庭との交流・連携
- ・サークル、地域行事への参加・施設行事への招待
- ・民生児童委員施設訪問

3 関係機関・各種団体との連携

- ・県児童課等関係部局、こども家庭センター、関係市家児相、健康福祉事務所、教育・保健・医療機関
- ・市役所、警察署、消防署、職安、労基署、社会保険、その他の官公庁
- ・民生委員・主任児童委員、県児童養護連絡協議会・近畿児童養護施設協議会
- ・全国児童養護施設協議会・子育て支援規準推進委員会・第三者委員・社会福祉協議会
- ・共同募金会・但馬里親会・要保護児童対策協議会（丹波市、篠山市）

4 地域の子育て相談事業・支援事業

- ・一時保護
- ・ショートステイ事業
- ・子育て支援事業別表の通り

平成30年度児童養護施設睦の家 子育て支援事業

事業	実施日時	場所	参加者数	事業の目的	備考	
ふれあい食堂	奇数月回 (土日) 11:40~14:00 計6回	睦の家 ・地域交流室 ・プレイルーム ・園庭 ・会議室	施設内児童	2	食に課題がある家庭を含む一般の親子を対象に、子どもに栄養のとれた食事を提供する。子育て家庭の負担軽減も兼ねる。	・小学生のみの参加もあり
			地域児童	11		
			保護者	7		
			計	20		
			施設内児童	0		・豪雨による緊急避難警報発令のため中止。
			地域児童	9		
保護者	6					
その他	1					
計	15					
施設内児童	0	・スーパーボールすくい				
地域児童	16					
保護者	8	リピーター4家族 新規4家族				
その他	3					
計	27					
施設内児童	0	・ボランティアによる紙芝居・ゲーム				
地域児童	18					
保護者	11	リピーター7家族 新規2家族				
その他	5					
計	34					
施設内児童	0	・小学生を対象に塗り絵や切り絵を用意				
地域児童	17					
保護者	8	リピーター8家族				
その他	3					
計	23					
施設内児童						
地域児童						
保護者						
計						
おしゃべりランチ	年間3回程 (平日) 10:30~14:00	睦の家 ・地域交流室 ・プレイルーム ・サンルーム	施設内児童	2	施設職員の専門性を活かし、母子等のニーズに沿った、参加することが楽しみとなる場づくりに努める。母親のリフレクシュが主な目的、子育て	手形アート
			地域児童	4		
			保護者	4		
計	10					
施設内児童	2	体操教室 ハロウィンゲーム 手作りクッキー				
地域児童	4					
保護者	4	あったか小物作り				
計	10					
施設内児童	1					
地域児童	4					
保護者	4					
計	9					
子育て支援講座	発達障害講演会	睦の家 ・地域交流室	保護者他(地域、福祉・福祉に携わる関係者)	40	発達障害に精通した講師を招き、保護者や地域、関係者を対象に開催。	講師 兵庫教育大学大学院 嶋崎まゆみ先生